ホワイト・ゴッド　少女と犬の狂詩曲（ラプソディ）（2014）

FEHER ISTEN
WHITE GOD

メディア 映画
ジャンル ドラマ　サスペンス　アクション
製作国 ハンガリー／ドイツ／スウェーデン
色彩 Color
時間 119分
初公開日 2015/11/21
公開情報 シンカ
映倫 PG12

【キャッチコピー】
目醒めた野生、崩れ出す均衡。

最愛の友から、身勝手な人類たちへ

この争いを止めるのは　少女の愛と勇気。

【解説】
　身勝手な人間たちによって虐げられた犬たちが群れになって反乱を巻き起こす衝撃の展開が話題を呼び、カンヌ国際映画祭で「ある視点」部門のグランプリに輝いた異色ドラマ。また、想像を絶する演技を披露した犬たちにもパルムドッグ賞が授与された。愛する少女と突然引き離され、市中に放り出された一匹の犬が、過酷なサバイバルの末に野犬を率いて人類への反逆を企てるさまと、少女と犬が織りなす絆の物語を、スペクタクルな犬のアクション演出とともに描き出す。主演はジョーフィア・プソッタ。監督はカンヌ映画祭の常連で俳優としても活躍するハンガリーの俊英、コルネル・ムンドルッツォ。
　とある国のとある街。トランペットを習う13歳の少女リリは、両親が離婚し、母親のもとで暮らしていた。孤独な彼女にとって愛犬のハーゲンだけが心の支えだった。そんなある日、母親が仕事で長期間留守にするため、リリは父親ダニエルに預けられることに。しかしリリがハーゲンを連れて行くと、ダニエルはあからさまに不快感を示す。この国では、雑種犬の飼い主に重税を課す法律が出来たところだった。やがてハーゲンはダニエルによって遠く離れた場所に捨てられてしまう。以来、ハーゲンの行方を必死になって捜し続けるリリ。その頃、自力でリリのもとに帰ろうとしていたハーゲンには、次々と困難が立ちはだかる。生き抜くために野生の本能に目覚め、次第に獰猛さを増していくハーゲンだったが…。

【クレジット】

監督	コルネル・ムンドルッツォ	Kornel Mundruczo	
製作	ヴィクトリア・ペトラニー	Viktoria Petranyi	
製作総指揮	エステル・ギャールファス	Eszter Gyarfas	
脚本	カタ・ヴェーベル	Kata Weber	
	コルネル・ムンドルッツォ	Kornel Mundruczo	
	ヴィクトリア・ペトラニー	Viktoria Petranyi	
撮影	マルツェル・レーヴ	Marcell Rev	
音楽	アッシャー・ゴールドシュミット	Asher Goldschmidt	
出演	ジョーフィア・プソッタ	Zsofia Psotta	リリ
	シャンドール・ジョーテール	Sandor Zsoter	ダニエル

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

ラースロー・ガールフィ	Laszlo Galffi	音楽教師
リリ・ホルヴァート	Lili Horvath	エルザ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.